

大切にしよう!! 基本的生活習慣

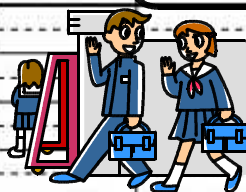
本校生徒の生活実態調査結果がまとまった。この結果と本校の課題との関連を見てみよう。まず家庭学習について。授業での学びの確実な定着を図る(長期記憶へ)ために必要な学びの時間が平日だと約10%、休日だと4人に一人が全くしていない。取り組み方にもよるので時間をかければ良いとはいわないが、全くないでは実力アップは図れない。理由は色々あると思いますが、1番は目的が無いこと、将来の夢や生き方について十分に考えていないからではないですか。変化の激しい現代社会の中で夢や目標を描きにくいかもしれないが、だからこそ、「この仕事に就きたい」「このように生きたい」と目標が見つかった時にそれを実現するための力(知識・技能・思考力・判断力等)を身につけておく必要があります。つまり「生きる力」です。その力を身につけるために、各教科の学習があり、その学びを定着させるために家庭学習が必要になるわけです。家庭学習を習慣化する事が夢の実現に必要な「生きる力」を育む事に繋がります。その事を忘れずにいて下さい。

◇や〜なれ〜やて〜しちど〜!!
夢へ繋がるルーティーン

朝食を毎日食べていますか	①毎日 78.2%	②ほぼ毎日 14.1%	③食べない日あり 5.9%	④食べない 1.8%		
何時頃起きますか	①6時前 8.2%	②5〜5時半 18.2%	③5時半〜7時 40.0%	④7〜7時半 25.9%	⑤7時半〜8時 7.1%	⑥8時以降 0.6%
何時頃寝ますか	①9時前 3.5%	②9〜10時 4.1%	③10〜11時 31.2%	④11〜12時 38.2%	⑤12〜1時 13.5%	⑥1時以降 9.4%
平日の勉強時間はどのくらいですか	①3時間以上 12.4%	②2〜3時間 23.5%	③1〜2時間 20.0%	④30分〜1時間 20.0%	⑤30分以下 13.5%	⑥全くしない 10.6%
休日の勉強時間はどのくらいですか	①4時間以上 7.1%	②3〜4時間 2.9%	③2〜3時間 12.4%	④1〜2時間 20.6%	⑤1時間以下 30.6%	⑥全くしない 26.5%
放課後に運動していますか	①している 57.1%	②だいたい 22.4%	③あまり 11.2%	④全くしない 9.4%		
休日に運動していますか	①している 55.9%	②だいたい 25.9%	③あまり 7.6%	④全くしない 2.9%		
あいさつをしていますか	①している 63.5%	②だいたい 25.9%	③あまり 7.6%	④全くしない 2.9%		
整理整頓をしていますか	①している 25.9%	②だいたい 38.2%	③あまり 28.8%	④全くしない 7.1%		
平日、スマホの利用時間は?	①3時間以上 35.7%	②2〜3時間 14.4%	③1〜2時間 17.0%	④30〜1時間 7.7%	⑤30分以下 15.6%	⑥持っていない 9.6%

H30 生活実態調査

その他に就寝時間が遅い生徒が多いことも問題です。スマホの利用時間が長い事とも関係あるかもしれない。十分な睡眠や正しい食習慣が、中学生の健やかな成長に大切なことはいまでもありません。夢の実現に繋がる望ましい生活習慣を身につけましょう。



ワクスポドッチビー大会

昨年からの取り組みが写真に残されています。今年は2回目ということで、担当の生徒会の皆さんも、準備に熱が入っていました。生憎の雨模様で、急遽種目を変えドッチビー大会となりました。しかし、生徒の皆さんは予想以上に楽しんでいる様子が見られたので、良かったです。何より臨機応変に状況見て今何ができるのかをしっかりと考えて、行動に移す。そしてその中でしっかりと楽しむ。そういう雰囲気は真和志中にあることがとても嬉しかったです。そういう君達だから、当日保護者の皆さんは、午前中の授業参観、お弁当会、そしてワクスポ大会に快く参加してくれたと思います。保護者の皆さんへの感謝の気持ちも忘れないで下さい。



学習のドライバー

車を運転していると運転手は道を覚えますが、同乗者はあまり覚えません。運転手は、同乗者を目的地へ連れて行くために、自ら事前にルートを調べ、確認しながら車を進めていきます。一方、同乗者は殆ど運転手任せで、次ぎに行くときも道は覚えていません。同じ時間学習しても差がつく理由もこれと同じです。運転手がドライブレコーダーの主体であるように、学習者が学習の主体になっているかどうかです。「先生の言う通り書いた通り」では、先生がドライバーであなただは同乗者となりません。「自分の言葉で言い直して記録する」とか、「次の授業では、この点を注意して聞く」とか自らが学習のドライバーになることが肝腎です。家庭学習も同じです。やらされているのではなく、目的を持ち学習の主体になって取り組むことが大切です。皆さんが事故を起こしたり、迷ったりしない名ドライバーになることを期待しています。



